

【市長との地域懇談会 記録】

開催日 平成 28 年 11 月 28 日（月）

地区 修道小学校区

会場 五十鈴中学校多目的ホール

参加者数 19 人



《質問・意見》

新病院が建設されるが、医師確保が心配である。現状は、難しい病気の場合は、三重大学や伊勢赤十字病院を紹介される。立派な病院ができる限りは、他の病院に負けない医師に来てほしい。しっかり医師確保をお願いしたい。

《回答》【市長】

医師報酬の改善や奨学基金の設立により、毎年 4～5 名の研修医に来ていただいている。今後も医師確保に力を入れていきたい。

《質問・意見》

修道地区は、宇治山田駅に出て、乗り換えないと伊勢病院へバスで行けない。お年寄りも多く、直通バスで行ける伊勢赤十字病院を紹介してもらいたいと思う。コミュニティバスのような形で、伊勢病院経由でイオンへ行けるバスのルートを考えてしてほしい。

《回答》【市長】

公共交通機関の空白地については、大きな問題である。参考にさせていただく。

《質問・意見》

「ドローン」の活用について、災害時の情報収集等に、多くの予算を使わず有効活用できる。四日市市では、消防職員に講習会を行っている。現在は規制があり、練習する場所が少ないため、練習場所を確保し、ドローンパイロットの養成、システムを作りたい。

《回答》【市長】

参考にさせていただく。危機管理の部署と相談していく。

《質問・意見》

古市街道沿いに空き家が増えてきている。地域で調査をした経緯もある。バスどおりに若い方が少ない。内宮～外宮間の賑わいを阻害していると思う。伊勢市は大きな企業が少なく、雇用も少ない。核家族の弊害もある。人の流れ、家の流れについて、時間はかかっても取り組んでいく必要があると思う。

《回答》【市長】

郷土の歴史を繋いでいくこと、歴史を展示する拠点が大事である。

雇用については、働く場所をいかに作っていくかが大事である。

空き家対策は、不動産関係の方と協働してコーディネートしていくことが大事。空き家対策の計画を作り、来年には行動していくので、皆様からのご意見もいただきたい。

《質問・意見》

桜木町の古市街道沿いは、道幅が狭い上に通学時にバスが4往復するが、白線が消えている。子供たちが安全に通学できるよう、白線を引いていただきたい。また、緑のカラー舗装もお願いしたい。

《回答》【市長】

担当課へ伝えます。また、地域全体の中でまとめていただいて、継続して要望書を出していただきたい。

《質問・意見》

公民館の建替えの要望を出している。市の補助金や宝くじの助成金の利用を考えている。市の補助金をお願いしたい。

《回答》【市長】

努力いたします。

《質問・意見》

新病院開院後、将来的に産科と小児科を充実させてほしい。

お伊勢さんマラソンのコースについて、国体後、陸上競技場を使ったコースを復活してほしい。伊勢の宣伝にもなり、外宮～内宮のコースも生まれると思う。

《回答》【市長】

わかりました。ありがとうございます。(マラソン)

《質問・意見》

伊勢病院の経営状況について、決算報告や経営方針が市民向けに公表されていないように思う。

《回答》【市長】

予算・決算の状況について「広報いせ」でオープンにしている。他の具体的なものについても、ホームページに掲載しているので見ていただきたい。

《質問・意見》

修道地区では、まちづくり会の中で「三世代交流」を目標に活動している。地域的に高低差があり、何箇所かの交流の場を作りたいが、行政にも考えてほしい。

《回答》【市長】

わかりました。

《質問・意見》

修道の偉人である「太田小三郎さん」、「千束屋りとさん」の功績について、市として真剣にPRをしてほしい。伊勢市全体に広めて行ってほしい。

《回答》【市長】

わかりました。